

StPaintPlus1.6J に関する追加機能

StPaintPlus1.6Jは、StPaint1.5Jのアップデート版で、従来の機能にデプスマップ(奥行き値ファイル)の入出力機能が追加された製品です。デプスマップの入出力が可能になったため、2D/3D変換に必要な奥行き値ファイルがPhotoshopなど外部の画像処理ソフトでも制作可能になり、これまでよりより精緻で自由な変換作業が可能になりました。以下、StPaint1.5Jからの追加機能です。

StPaint - 名称未設定1	
ファイル(F)	編集(E) ツール 描画モード 表示(V)
新規作成(N)	Ctrl+N
開く(O)...	Ctrl+O
閉じる(C)	
上書き保存(S)	Ctrl+S
名前を付けて保存(A)...	

L/R/Dセパレートファイル保存..	Shift+Ctrl+Q

画像ファイルに保存...	Shift+Ctrl+M
JPS保存...	Shift+Ctrl+J

奥行き値ファイルのインポート...	Shift+Ctrl+I
奥行き値ファイルのエクスポート...	Shift+Ctrl+E

印刷オプション...	
印刷(P)...	Ctrl+P
印刷プレビュー(V)	
プリンタの設定(B)...	

最近使ったファイル	

アプリケーションの終了(X)	

1) L/R/D セパレートファイル保存

現在編集中的の画像を Left (左) 画像、Right (右) 画像、Depth (奥行き) 画像として一度に書き出すことが出来ます。

ショートカットキー Shift+Ctrl+Q

2) 奥行き値ファイルのインポート

0 ~ 255 階調の Depth (奥行き) 画像を読み込みます。

ショートカットキー Shift+Ctrl+I

編集中的の画像とサイズの違う画像も読み込みますが、自動的にリサイズを行い、元の Depth (奥行き) 画像と比率が変わりますのでご注意ください。

また、Depth (奥行き) 画像として作成されていない読み込み可能な画像ファイルも、読み込まれる画像の 0 ~ 255 階調をもとに奥行き情報として読み込まれますのでご注意ください。

3) 奥行き値ファイルのエクスポート

現在編集中的の画像の Depth (奥行き) 情報を 0 ~ 255 階調のグレースケール画像として書き出します。

ショートカットキー Shift+Ctrl+E

対応ファイルフォーマットは、JPEG、BMP、TIFF、GIF、PNG ファイルとなっております。

その他の追加変更点

画像ファイル保存のショートカットキー Shift+Ctrl+M

JPS 保存のショートカットキー Shift+Ctrl+J

新規作成および奥行き値ファイル読み込み時のファイルオープンダイアログのデフォルト値を AllFiles に変更。

画像および奥行き値ファイル保存時のファイル保存ダイアログのデフォルト値を TIFF に変更。

株式会社テクネ

〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町 2-1、318

TEL 03-3464-6927 FAX 03-3476-2372

URL <http://www.texnai.co.jp> e-mail info@texnai.co.jp